



後援会長退任のごあいさつ

明けましておめでとうございます。私こと2010年より後援会長を務めてまいりましたが、年齢と共に気力・体力の衰えを感じ、会長を辞任させて頂くことになりました。この間4回の後援会ニュースの発行は、他の追随を許さない充実したとりくみで、古庄市議の努力の賜物であり、

後援会の組織化の資料として活用が期待されます。改めてこれまでの皆様の熱いご支援に、心よりお礼申し上げますと共に、新会長の杉野先生の下、古庄市議への更なるご支援とお励ましを頂きますよう、切にお願い申し上げます。今年が皆様にとりましてより良き年でありましますように祈念し、退任の挨拶といたします。



後援会長就任ごあいさつ

あけましておめでとうございます。私、庄山会長の後をつぎ、後援会長を務めることとなりました。今までは、選対やさまざまな活動に関わってきました。

ふるしゅうの活動は、「やさしさつなぐホットニュース」に見られるように、政治を身近なものとして、思いを伝えて信念を貫いていることです。庄山会長の後を引き継ぎ、後援会長として真摯にむきあっていきたく思います。ふるしゅう和秀後援会会長 杉野 悦郎

小さな集会にお誘いください

皆様とひざをつき合わせて意見交換ができるミニ集会を、活動の原点としております。二人でも三人でも結構です。ぜひ企画してお呼びください。
・介護保険 ・障害者福祉
・学校教育 ・市役所庁舎整備
・市の財政 ・水道法の改正
・商業、中心市街地活性化 など
皆様のご希望のテーマでお話させていただきます。
皆様の不安や疑問等をお聞きし政策に生かしていきます。ご連絡お待ちします
でんわ：090-2517-4005
ファックス：0944-85-0028
メール：furusho_net@hotmail.com

大牟田市役所の身体障害者を対象とした嘱託員採用選考試験のお知らせ

今回、図書館司書も募集されます。
【試験日】平成31年2月2日(土)
【受付期間】1月4日(金)～28日(月)
【申込み・受付】(※郵送不可、代理提出可)
提出書類：1. 履歴書(A4)
2. 身体障害者手帳の写し
【募集試験区分等】
行政事務 2人
公民館主事 1人
学校管理図書事務員 1人
【問合せ先】人事課
TEL 0944-41-2550 FAX 41-2552
詳しくはホームページをご覧ください。



ホットニュースを読んで頂ける方にはお届けします。お気軽にご連絡ください。

ふるしゅう和秀とやさしさ市民ネットワーク

でんわ：090-2517-4005
ファックス：0944-85-0028
furusho_net@hotmail.com

【第1部：議会報告編】やさしさつなぐホットニュース

住 所：〒836-0041福岡県大牟田市新栄町17-47
フェイスブック：<https://www.facebook.com/furusho.net>
けいたいメール：kz_furusho.1972.08.28.oomuta@docomo.ne.jp

2019年新年号
通巻第58号

新年にあたり皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます



一昨年、昨年を振り返りますと、新年を喜ぶ状況ではありません。昨年末に京都・清水寺で発表された「今年の漢字」は「災」でした。1月には寒波を伴う豪雪、4月には島根県西部地震、6月には大阪府北部地震、7月には西日本豪雨、夏に続いた猛暑、9月には北海道胆振東部地震、度重なる台風被害と、毎月のように大きな災害が起き、規模もますます大きくなっています。7月には、朝倉市、日田市に人権講演に行き、復興の状況を視察しましたが、地域によっては復興には程遠い状況でした。今後も市民の皆様と、防災、減災の大切さを共有していきます。
12月議会では、一般質問に立ち、中央省庁における障害者雇用水増し問題に対する市長の考えを尋ね、「大変遺憾」との答弁を頂きました。また、医療的ケアが必要な子どもたちの教育環境の充実の必要性も提案し、市長、教育長からも前向きな答弁を頂きました。さらに、ここ2年ほど改善を提案してきた①保健福祉部健康福祉推進室健康長寿支援課の名前が長すぎるので簡単な名前に変更すること、②基準緩和型通所サービスと介護保険デイサービスの相互利用ができないので、相互利用できるように改善すべきことは、2点とも受け入れられました。

絵本ギャラリーについては、動物園内に作る現在の計画では、多くの市民に受け入れられないので、再考を求めましたが、議論が噛み合いませんでした。将来負担を考え見直す必要があります。さて、早いもので平成14年の暮れに市議会議員選挙に立候補を決意して以来、皆様からの本心に心温まるご支援を頂き、4期16年間にわたり議員として活動してきました。この間、政治も経済も大きく変動しました。国会では強行採決され、障害者雇用水増し問題も責任の所在が明らかにされないまま、数合わせの採用活動が進んでいます。日産のゴーン前会長の逮捕、かぶかの低迷など、経済、労働を取り巻く環境はますます厳しくなっています。政治経済の安定を願いつつ、市政の場で活動してきました。大牟田市では、高齢社会になるなか、認知症のとりくみ、ぜんこくてきちゅうもく、いっぽう、かいごほけん、じゅうぶん、う、げんじつ、う、ちゅうしん、か、ものじゃくしゃ、しえん、ろせん、ちゅうしん、こうきょうこうつう、かた、これからの中心市街地のあり方など、新しい発想で取り組まなければ解決できない課題が山積みです。これらの課題に今後4年間全力で取り組むことを決意しました。皆々様のなお一層の力強いご指導、ご支援をよろしくお祈り申し上げます。
ふるしゅう かずひで
2019年1月大牟田市議会議員 古庄 和秀



公職選挙法により、年賀状は手書きしか出せません。このニュースで新年のご挨拶とします

12月議会のご報告

期間：12月10日（月）～21日（金）
質問戦は、市役所庁舎、新栄町駅前市街地再開発、絵本ギャラリーに集中！

14～18日の3日間、12人の議員が質問。質問戦では、市役所庁舎整備、新栄町駅前市街地再開発整備、絵本ギャラリーについて質問が集中

しました。絵本ギャラリーについては、様々な意見、指摘、疑問点が出されたにもかかわらず、動物園内に整備する計画のまま、進められるようです。今後の動きを注視しておきます。

【主な議案】

平成30年度補正予算 6255万円の増

●人事院勧告を参考にした職員給与の変更と決算見込みによる職員給与 5967万円の減

●農業経営対策事業費 上内、倉永地区の農事組合法人に対し、高収益の作物の生産に取り組むための県の補助金 新規 37万円

●西鉄観光列車運行開始に向けて

①乗降客へのおもてなし事業 新規 720万円

・パンフレットの印刷やクーポン券の費用

・路面電車の改修と移設費用

②駅西口の整備事業 新規 480万円

駅前広場改修とトイレの洋式化などの費用

●選挙用ポスターなどの条例

選挙期間中に市議会議員選挙は 4000枚のビラを市の予算で印刷し、演説会場などで配布できる。

●保健所の設置主体変更に伴う大牟田市における食の安心・安全を守るための支援を求める意見書

食品衛生協会の請願・要望行動によるもの

●日米地位協定の抜本改定を求める意見書

一般質問に立ちました

17日午後、4期目最後の質問に立ち、障害者雇用、医療的ケア児の支援、介護保険制度、絵本ギャラリーについて質問しました。

【市議会報（2月1日号）に書いたポイント】

●国の障害者雇用率増し問題は、障害者などへの裏切り行為だ。市長の考えを聞きたい。

●指導的立場にある中央省庁においてこのような事態になったことは、非常に遺憾だ。

●本市では、障害者手帳を確認し、誤りはない。

●医療的ケア児は全国的に増加傾向にあり、福岡県、久留米市も実態調査をした。大牟田市はどのように考えているのか？

●医療的ケアが必要な大人が5名、子供が4名。子供を支援するために、障害、医療、保育、教育などの関係機関と連携していく。

●学校生活を送る中で、現状と課題は？

●看護師2名で4名の児童生徒を支援する。看護師がいないときの対応が課題。

●遠足などの校外学習はどうなっている？

●家族の協力があれば参加でき、協力がなければ参加できず、欠席している。

【大牟田市の障害者雇用の現状と課題】

●障害がある職員が長く働き続けられるためには、ジョブコーチのような役割をする人が必要だが、ジョブコーチは雇用保険事業所に派遣されるので、自治体では利用できないが、考えを聞きたい。

●今後、障害の程度や状況により、ジョブコーチ的な職員が必要になることも考えられるので検討するとともに、業務を行う中でも必要な配慮を行っていく必要がある。

●法定雇用率が0.2%上がった影響は？

●民間企業も国も法定雇用率を満たすために採用しているの、受験者数の減少を心配している。

（1-2）

【医療的ケア児の教育現場での現状と課題】

●医療的ケア児とは、日常生活を送るために、痰の吸引や経管栄養などの医療的ケアを必要とする子供。全国で推計1.8万人。

●ご家庭の事情で学校行事に参加できないお子さんがいることは改善すべきでは？

●児童生徒が障害の有無によって分け隔てられることなく、基本的な人権を享有する

●けがいのない個人として尊重され、社会の形成者としての資質を育てていくためには、教育現場の体制整備は大切だ。校外学習への

●看護師派遣は、今後の検討課題と考える。

●医療的ケア児の送迎の現状と課題は？

●移動中の安全性の確保から、保護者や家族の方による送迎である。しかし、保護者や家族の都合により送迎されないこともある。

●付添なしで学校で学ぶことは基本的な子どもの権利。校外授業や送迎バスへの看護師の配置は必要だ。教育長の考えを聞きたい。

●大牟田版SDGsにもあるように、誰ひとり取り残さない教育の理念のもと、児童生徒が分け隔てられることなく教育を受けられることは、子供たちの社会的な自立と参加を目指す上でも大切だ。校外授業や送迎バスへの看護師配置は、課題であると認識しているが、一定の予算が必要なので、今後検討する。

●今後検討していくべき課題と考える。

●基準緩和型通所サービスと介護保険サービスの相互利用ができるように何度も提案しているが、検討状況を聞きたい。

●利用者福利の観点から、特例的な取り扱いとして、通所介護事業所において基準緩和型通所サービスが提供できるよう、できるだけ早い時期に制度構築を図っていく。

●特例とは納得できない。一人ひとりが希望するサービスを利用できるよう改善してほしい。

（1-3）

絵本ギャラリーを動物園内に作ることに反対

1月26日の常任委員会に絵本ギャラリーを動物園内に作る計画が公表されました。

私は絵本ギャラリーを作ることは反対ですが、次の理由で動物園内に作ることは反対です。

1. 動物園の機能充実とは分けて考えるべき
2. 絵本ギャラリーにお金をかけすぎ
3. そのお金は動物園の整備に使うべき
4. 公共施設全体を見直していく必要がある

●絵本ギャラリーを新設すべきではない

●これまで、ネイブルランド、文化会館、石炭館、道の駅、エコサンクセンター、えるなどの公共施設を建設してきました。

●当時は必要性があるとのエビデンス、根拠に基づく、行政、議会などの判断により、建設されたものです。将来にわたっても絵本ギャラリーは必要であるかどうかの根拠をもって提案すべきです。

【絵本ギャラリーを含む動物園整備の費用】

■絵本ギャラリー新築の予算

建築・設備工事費	2億	400万円
建物の周りの工事		4,200万円
消費税（10%）		2,460万円
合計	2億	7,060万円

■動物園の施設整備

延命中学校の校舎解体	約	1億円
駐車場整備	約	1億4,400万円
旧老人福祉センターの解体	約	4,400万円
合計	約	2億8,800万円

■絵本ギャラリーの面積と施設管理費（予定）

延べ床面積	700㎡	（えるる1,727㎡）
維持管理費	820万円	（ // 1,430万円）
光熱水費	300万円	（ // 330万円）

●えるると比較しても、広すぎて毎年の管理費もかかりすぎます。空店舗や公共施設の一部を利用することで十分です。